

1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

ある日、たくとは、お父さんといっしょに、でんしゃでとなり町まで行くことになりました。

たくとは、じぶんで切符をかうのははじめてだったので、「ちゃんどできるかな」と思いながら、えきにつきました。

えきにつくと、きつぷうりばの前に行きました。

そこには、行き先とねだんがかいてあるひょうがはつてあります。

たくとは、まずそのひょうを見て、行き先のねだんをたしかめました。

つぎに、そのねだんのボタンをおすと、きかいから切符が出てきました。

切符を手にとったとき、たくとはすこしほっとしました。

そして、かいさつ口まで歩いていき、切符を入口のあなに入れました。

切符はきかいの中をとおって、出口からもどってきました。

たくとは、その切符を取って、かいさつをとおってからホームに行き、でんしゃが来るのを待ちました。

でんしゃがつくと、れつにならんでのりこみました。

「じぶんでできた」と思いながら、となり町までのでんしゃにのりました。



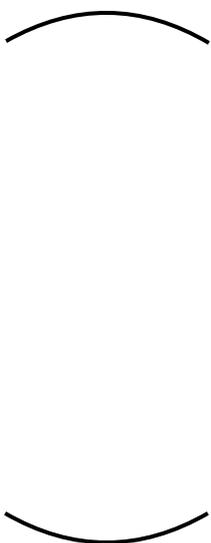
(1) 文中にある「――」の一文を二文に分けた場合、() に当てはまる言葉として正しいものを語群から選びましょう。

「つぎに、そのねだんのボタンをおしました。」
た。() きかいから切符が出てきました。」

語群

ア..しかし イ..また
ウ..すると エ..そして

(2) たくとは、切符をかうとき、まず何をしましたか。文の中からさがして書きましょう。



(3) 切符をかう手順として、正しいじゅんになっているものをえらび番号を○でかこみましよう。

- ① ねだんのボタンをおす↓ひょうを見る↓切符を取る
- ② ひょうを見る↓ねだんのボタンをおす↓切符を取る
- ③ 切符を取る↓ひょうを見る↓ねだんのボタンをおす
- ④ ひょうを見る↓切符を取る↓ねだんのボタンをおす

